

宮沢賢治の2つの童話『フランドン農学校の豚』と『注文の多い料理店』を原作に
「命」について考える、子どもも大人も楽しめる演劇

豚の心もちをわかるには、豚になってみるより致し方ない。

—「フランドン農学校の豚」より

座・高円寺レパトリー

原作:宮沢賢治 上演台本:佃典彦 演出:西沢栄治

フランドン農学校の豚

～注文の多いオマケ付き～

平成30年度厚生労働省社会保障審議会推薦
農林水産省 第7回食育活動表彰 教育等関係者の部 消費・安全局長賞

「いのち」と「食」をつなぐ心の栄養たっぷりの舞台です。

「何のために死ぬの？」食べられちゃうぶたの気持ち…。あなたは？

思わず口ずさんでしまうリズムカルな歌と共に毎日の食卓に”命”を吹き込みます。

舞台写真:梁丞佑

2023

11/18 14:00~ [土]・19 11:00~ [日]

(開場は開演の30分前)

◆上演時間 約70分(途中休憩なし) ◆未就学児入場可(推奨年齢:小学校低学年以上)

会場:メニコン シアターAoi TheaterAoi

チケット料金[全自由席]

【発売日】9月2日(土)10:00~

一般 3,500円 U18 1,000円 障がい者割引 2,800円

※U18チケットは、公演当日に年齢が確認できる身分証明書をご持参ください。
※未就学児童の豚上鑑賞は無料です。お席が必要な場合は、U18チケットをお求めください。
※障がい者割引は、障害者手帳等をお持ちの方がご購入いただけます。当日会場にて手帳等をご提示ください。
※ご入場は当日の受付順となります。

チケット予約

■メニコン シアターAoi

WEB予約 <https://meniconart.or.jp/aoi/>

■チケットぴあ [Pコード:521-321]

あらすじ

舞台はフランドン王国にある農学校。

飼われている豚はなんでも食べる食いしんぼう。

生徒たちから、「藁や水から、肉や脂肪をつくる不思議な力を持っている生きもの」

なんていわれて自慢げだ。

しかしある日、国王から「家畜をころそうというものは、

その家畜から死亡承諾書を受取ること」という法律が発令されて…。

過去公演のアンケートより

～こどもの感想～

- 「うたがとってもよかったです」(7才)
- 「ちゅうもの多いうりてんもくついでいて、とてもおもしろかったです」(9才)
- 「ブタのきもちがよくわかった。おもしろかった。いろんな人がブタになったところがよかった」(9才)
- 「ふだん何も考えずに食べているものは、元々命だったんだなと思いました」(10才)
- 「『何のために死ぬの?』というところが印象に残っていますし、生きている者はみんな必死に『生きる』ということを求めているなと思いました」(中学2年生)

～おとなの感想～

- 「孫たちに食物の大切さを知ってもらう事ができたと思う」
- 「素敵で大事なお芝居でした。「いただきます」という食べ物に敬意をもった挨拶を大切にしていきたいと思いました」
- 「大人だけで観ましたが楽しく、そして考えさせるお芝居でした。宮沢賢治の作品の言葉がそのまま使われているのがとても良かったです」
- 「お芝居って観た後の心の変化だと思う。この芝居を観ると観ないのではとんでもない違いがある」

〈キャスト・スタッフ〉

出演:荒井志郎 大野朱美 和田裕太 塚本淳也 小玉雄大 伊島青

美術:長田佳代子 音楽:園田容子 照明:横原由祐 音響:島 猛

衣裳:仲村祐妃子 振付・ステージング:神在ひろみ

歌唱指導:伊藤和美 演出助手:加藤祐未 舞台監督:荒牧大道

●お問合せ

公益財団法人メニコン芸術文化記念財団 TEL:052-938-7185

FAX:052-982-9108 Email:info-aoi@meniconart.or.jp

(受付時間 10:00~17:00) ※休館日をのぞく

Theater Aoi

メニコン シアター-Aoi

愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号

Menicon Theater Aoi Bldg. 内



きれいな空気
輪にも



メニコンは禁煙運動を
推進しています。

ACCESS

- JR中央線 千種駅地下改札口方面、5番出口より、徒歩4分
- 名古屋市営地下鉄 東山線:千種駅5番出口より、徒歩約4分
- 名古屋市営地下鉄 桜通線:車道駅4番出口出ですぐ左折、徒歩約7分



◆来場者用の駐車場はございません。近隣のコインパーキングは時間帯・時期によって大変な混雑が予想されます。ご来館には公共の交通機関をご利用下さいませようお願いいたします。